

# 『水痘（みずぼうそう）』の注意報を発令しました！

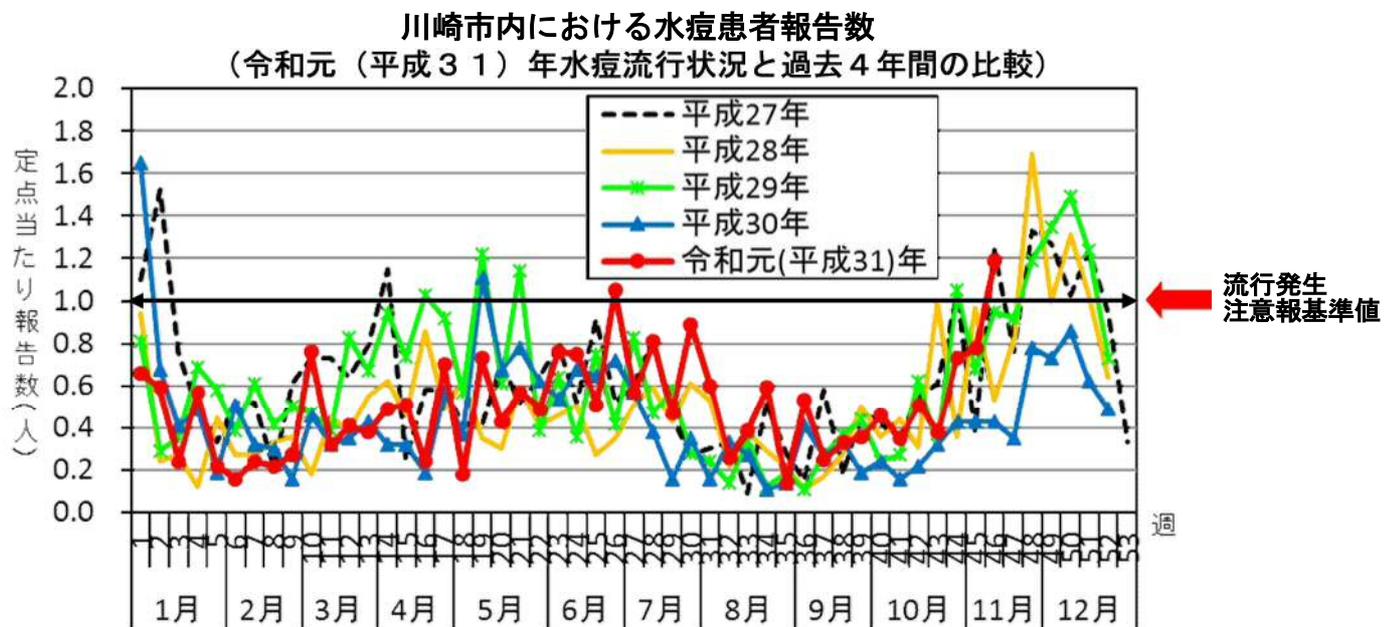
## 概要

本市における水痘（みずぼうそう）患者の報告数が、令和元年第46週（集計期間：11月11日～11月17日）に注意報基準値を超えました。

別添リーフレットを御参照いただき、症状のある方は事前に医療機関に連絡をした上で早めに受診をしてください。また、水痘は定期予防接種の対象疾病（生後12か月から36か月に至るまでの間に2回接種）ですので、対象者は確実な接種をお願いいたします。

## 1 本市における水痘の流行状況

川崎市では、毎週37施設の小児科定点医療機関から患者の発生状況を報告いただいています。水痘の定点当たり患者報告数は、令和元年第46週（集計期間：11月11日～11月17日）に1.19人となり、注意報基準値の1.00人を超えました。

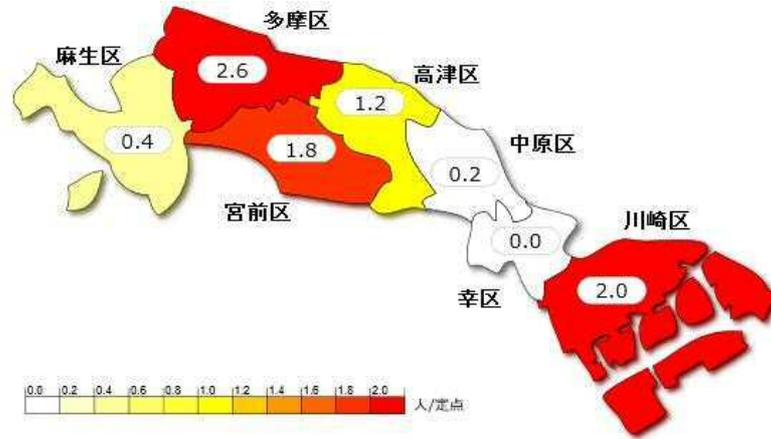


\*平成30年第36週（9月3日～9月9日）から、水痘の注意報基準値が変更になりました。  
(変更前：定点当たり4.00人→変更後：定点当たり1.00人)

## 2 区別発生状況

多摩区、川崎区での報告数が多くなっています。

川崎市における水痘分布マップ（令和元年第46週）



川崎市感染症情報発信システム（KIDSS）

《問合せ先》

川崎市健康福祉局保健所

感染症対策課 小泉 土岐

電話 044-200-2446

# 水痘（みずぼうそう）にご注意ください！

## 水痘ってどんな病気？

- ウイルス（水痘帯状疱疹ウイルス）の感染によって起こる感染症です。
- 主に小児の病気で、9歳以下のお子さんで、患者が多く報告されています。
- 成人で発症した場合、重症化するリスクが高いといわれています。

## 【症状は??】

- 感染してから2週間程度で、まず発熱（38℃前後）が認められます。
- 典型例では、水疱（水ぶくれ）、膿疱（粘度がある水ぶくれ）を経て、痂皮（かさぶた）化して治ります。

## 【感染経路は??】

- 空気感染 … 非常に細かい粒子（せきやくしゃみの飛沫が乾燥）による感染
- 飛沫感染 … せきやくしゃみの飛沫による感染
- 接触感染 … 水疱内容物に触れた手などからの感染

注）発疹出現の1～2日前から出現後4～5日（あるいは痂皮化するまで）感染力があります

## 【治療法は??】

- 痒みを軽減する薬や抗ウイルス薬が処方されることがあります。
- 症状がみられた場合は、事前に電話連絡の上、医療機関を受診しましょう！

## 感染を予防するために・・・

- 水痘の予防にはワクチン接種が有効です。定期予防接種の対象者は確実に受けましょう！

【対象者】生後12か月～36か月に至るまでの間の方（2回の接種を実施）

（1歳の誕生日の前日～3歳の誕生日の前日まで）

